難聴児の指導Ⅱ ~中学校における実践~

全難言はじめのいっぽ講座 2025・8・5 都立中央ろう学校 佐々木桃子

1

1. 自己紹介と前勤務校について

本講義の流れ

- 1. 自己紹介と前勤務校の紹介
- 2. 難聴の中学生の困りとは
- 3. 難聴学級担当になったら
- 4. おわりに(お知らせ・質疑応答)

自己紹介

- ・大学卒業後、国立身体障害者リハビリテーション 学院にて言語聴覚士の課程を修了。
- ・初任校は都立のろう学校。はじめて聴覚障害者や 手話の世界に触れる。これまで、3つのろう学校で 英語の教員として勤務。
- ・令和3年度から3年間の人事交流で、台東区立柏葉 中学校の難聴学級に勤務。
- ・昨年度から、元の職場である都立中央ろう学校 高等部に復帰。

- 4



台東区立柏葉中学校について



昭和41年

前身の台東区立下谷中学校時代に、 都内で最初の難聴学級を設置。

平成 | 4年

下谷中学校と竜泉中学校が統合され、 柏葉中学校に改称。

令和4年

柏葉中学校20周年。

5

6

8

情報保障:文字情報、要約筆記



合唱コンクール

百人一首大会

写真

写真

情報保障:コミューン(スピーカー)

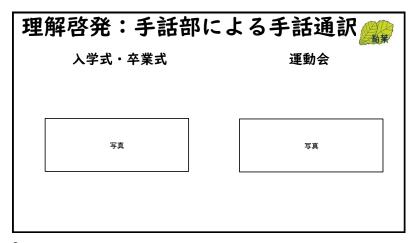


授業

集会

写真

写真





自校通級生(3人)

3年に2人、2年に1人

他校通級生(6人)

足立区4人、北区1人、中央区1人

令和5年度(9人)

在籍生徒の聴力レベル 計 1年 2年 3年 2 4 ~29dB 30dB~ 49dB 50dB~ 2 69dB 70dB~ 89dB 2 90dB~ 人工内耳 人工内耳

11

2. 難聴の中学生の困りとは

中学生になると・・・

- ・教科担任制で、いろいろな人と関わる。
- ・定期考査、提出物に追われる生活。
- ・部活動が始まり、放課後も予定がある。
- ・基本的に通級に一人で来なければならない。
- ・思春期の難しさ(不安定、自意識、同調圧力)
- →状況がより複雑化し、生徒によっては 通級を継続することが非常に困難になる

14

もやもや困っているのは難聴ではない?
忙しい中学生に見合う指導?

中学生の困りとは・・・ 難聴の困りが他の困りによって見えにくい。 問題を掘り下げていくと、背景には難聴の困りがあることが多い。

本登校傾向

本っていないわけでは、
勉強 時間がない 進路
不安

難聴の生徒の困り感

授業

古典的な一斉授業では概して静かなので、教員が しっかり板書してくれれば大丈夫、という生徒も 多い。先生の話し方によっては、聞き取りづらい。 英語や音楽の授業、最近よくある発表や話し合いの 授業で聞こえず、困る生徒が多い。

雑談

休み時間は騒々しいので、友達の発言が聞こえないことが多い。聞き返すと場がしらけるので、 ごまかしてしまうことが多い。 中学生の困りとは・・・
生徒のタイプもいろいろ
生徒のタイプ
に応じて対応

18

17

タイプI「放っておいてほしい」

- ・放課後は部活があったり、塾があったり 忙しい。正直、通級が面倒くさい。
- ・帰りの学活を抜けてくるのは、はずかしい。
- ・補聴器は目立つのでつけたくない。
- ・今までもなんとかやってきた。 だから大丈夫。支援されるのは不本意だ。

タイプI「放っておいてほしい」への対処

- ・楽しいしかけづくり。関係づくり。
- ・無理に押し付けない。自分で決めさせる。
- ・支援を必要とするタイミングは人それぞれ。困ったときにいつでもアクセスできるように、情報提供をつづけ、なんとか継続できるように。
- ・進路面のメリットなど通級の意義を伝える。
- ・保護者が困っていたり、孤立していることが 多いので、保護者支援は続ける。

19

タイプ2「困りに気づいていない」

- ・生まれた時から難聴なので、 どれだけ聞こえていないかに気づいていない。
- ・保護者や担任が困って心配しているが、 本人は全く気にしない。
- ・情報が十分に届いていない中、勝手な思い 込みが多いので、進路等で困ることがある。

タイプ2「困りに気づいていない」への対処

- ・検査などで客観的に聞こえについて知る。
- ・事あるごとに、振り返りの機会を設ける。
- ・教科指導や進路指導も積極的に介入する。
- ・在籍校の教員と密に連絡をとる。
- ・保護者は困っているか、逆に、全く危機感が ないことがある。保護者支援を積極的に行う。

21

タイプ3「とにかく不安」

- ・学校での友人関係、勉強のこと、 とにかく聞いてほしい。
- ・勉強で自信がない、行事で失敗経験がある、テストの結果が悪かった、提出物が出せない。
- ・教室に入れない、部活にも行きづらくなった。 学校に行けない。おなかが痛い。

22

タイプ3「とにかく不安」への対処

- ・生徒は圧倒的マイノリティーとして 日々闘っている。「難聴と関係ない」と思っても、 まずはよく話を聞いてあげる。
- ・気分を可視化したり、具体的に行動させたり する。場合によっては専門家につなげる。
- 無理は禁物。スモールステップで少しずつ自信を持たせる。

23

タイプ4「がんばりすぎる」

- ・英検など、特に配慮なしに合格した経験がある。 努力だけでやってきた。
- ・クラスに頼りになる友達が一人。 その子にいろいろ確認している。
- ・進級時、友人とクラスが分かれてしまうことや、 受験のプレッシャーをきっかけに、 心身に不調をきたすケースも。

タイプ4「がんばりすぎる」への対処

- これまでのがんばりを認めてあげる。
- ・聴力検査などを通して、 自分のきこえを客観的にとらえさせる。
- 必要以上に頑張らなくても、別の方法があり、 それを使う権利があることを知らせる。
- ・難聴=ネガティブなことではないと伝え、 ろう文化の豊かな側面を認識させる。

25

26

難聴の生徒の困り感(補足)

聞こえづらいことでどうなるか

- ・常に聞くことに神経を使い、疲れる。
- ・聞こえていないのではという不安感がある。
- ・聞こえていないことに気づかず、不利益がある。
- ・聞くことをあきらめ、何事もスルーしがち。
- ・友達との会話など行動が消極的になる。
- ・自信が持てず、自己肯定感がさがる。

難聴の生徒の困り感(補足)

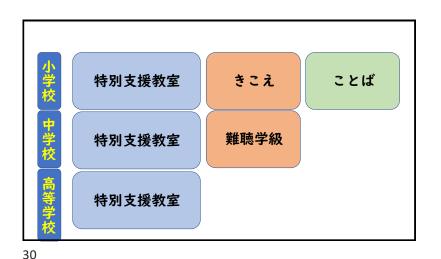
補聴器をつけない理由

- ・目立つのは嫌。ばかにされる。
- ・つけてもよく聞こえない。
- ・つけるとうるさい。
- ・うっとおしい。じゃまだ。 (効果をあまり感じられていない可能性大)
- ・電池交換が面倒でそのまま放置。

27

2025/8/5





生徒はきこえも性格も境遇も一人一人 異なります。

本人が「大丈夫」と言っていても、 いろいろな困難を抱えているケースが 多いです。

丁寧に対話を続け、関係性を築いて、 本人が来てよかったと思う支援を提供 できるのが理想です。

3. 難聴学級担任の役割とは



難聴学級の担当になったら・・・

- ②学級の仕事を可視化する
- ①生徒本人への支援
- 2環境整備
- ③ネットワークづくり

34

◎難聴学級の仕事を可視化する(資料Ⅰ)。

難聴学級の仕事

- 〇実際の指導
- 〇教務の仕事(書類)
- O総務の仕事(予算など)
- 〇理解啓発
- 〇渉外

33

〇研究・研修

それ以外の仕事

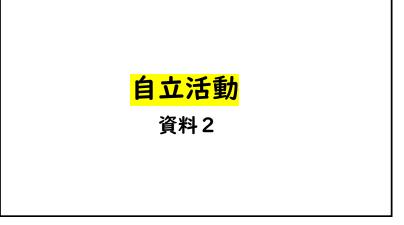
- 〇学年の仕事
- (会計、行事の引率、受験の雑務)
- 〇分掌・委員会
- 〇部活指導
- △教科の考査の採点

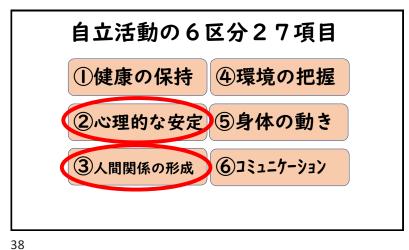
難聴学級の役割

- ①生徒本人に対する支援
 - ・「自立活動」を軸に支援する。
 - ・教科指導
 - ・出口指導(進路)
 - ・思春期の生徒の心理を理解し、寄り添う。

35

q

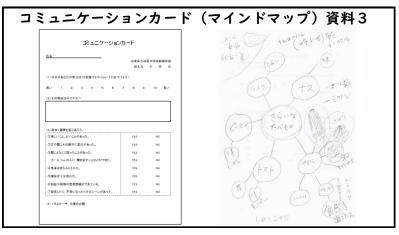




難聴学級 終学活(校内生)

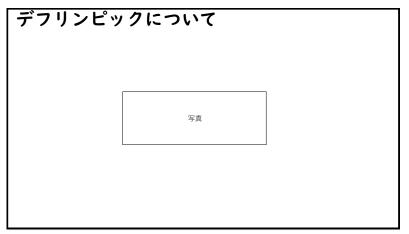


39









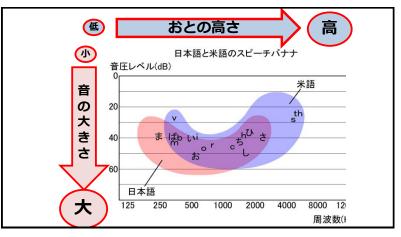


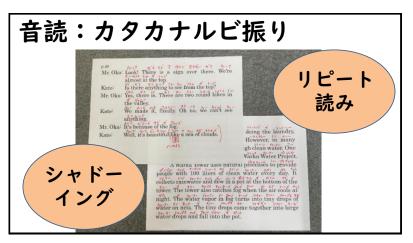
英語の聞き取りが難しい理由

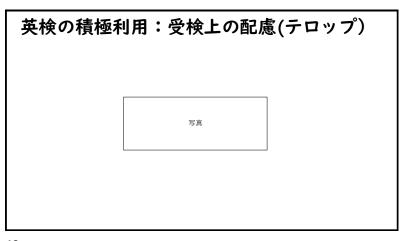
strength

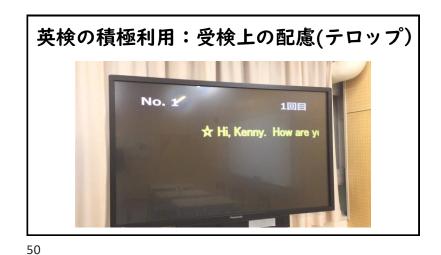
chikara

45 46



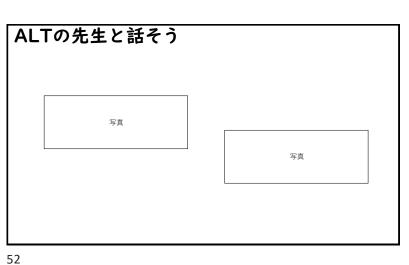






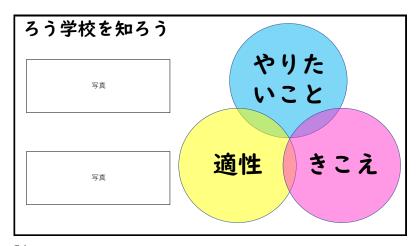
ALTの先生と話そう

Fig.



51

進路指導



53

54

難聴学級の役割

②環境の整備

- ・環境整備(騒音防止、遮光カーテン)
- ・情報保障
- ・受験上の配慮の申請(検定、高校入試など)
- ・自己研鑽「専門性チェックリスト」(都難言)
- ・理解啓発(教員研修・生徒への啓発授業)



55

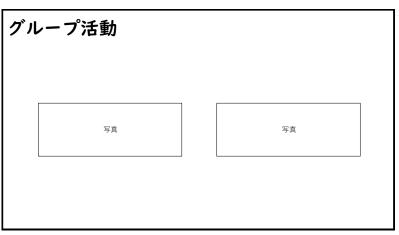


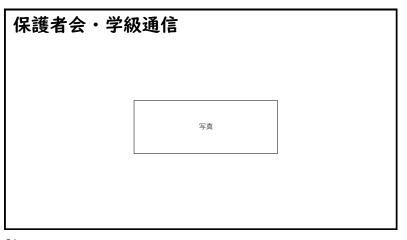


難聴学級の役割

③ネットワークの構築

- ・保護者同士の交流の場の提供
- ・在籍校訪問、担任との連携
- ・小学校、高校とのつながり
- ・卒業生のフォローアップ
- ・ろう学校



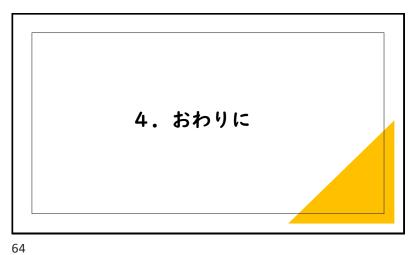


高校生フォローアップ

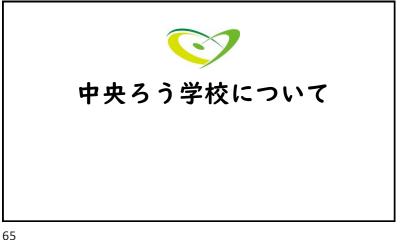
62

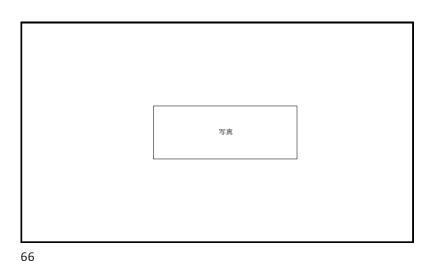
61

在籍校訪問 写真

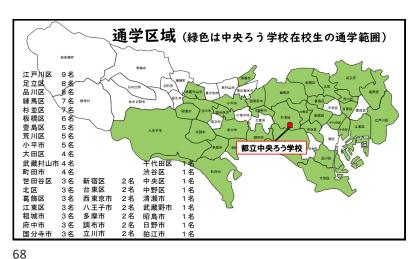


2025/8/5





都内にある「ろう学校」の分布と教育課程 立川学園・葛飾ろう学校 ※高等部から職業教育を開始 幼稚部・小学部・中学部・高等部・専攻科 (2年制) 大学等進学に特化し 中学部·高等部 たろう学校 (H18~) 大塚ろう学校 幼稚部・小学部 都立葛飾ろう学校 都立立川学園 ライシャワー学園 (旧日本聾話学校) 幼稚部・小学部・中学部 都立中央ろう学校 明晴学園 幼稚部・小学部・中学部 明晴学園 ライシャワー学園



67

中央ろう学校 生徒の出身校について

	ろう学校小学部	普通小学校	外部ろう学校中学部	普通中学校
中1	16名	2名		
中2	15名	0名		
中3	15名	3名		
高丨	12名	2名	5名	2名
高2	14名	2名	4名	1名
高3	13名	5名	5名	0名

過去3年間の進学状況(卒業生60名)

国公立大学進学率 7%うち、50%が筑波技術大学

· 私立大学進学率 80%

・ 専攻科等 I3%



69

70

2025東京デフリンピック

在校生 2名 卒業生 12名 教員 1名 出場予定





令和7年度
自立活動研修会
「人工內耳の最新事情」
大東文化大学、齋藤友介、先生
令和7年8月28日(木)
申し込み締切8月21日(木)
中央35学校
都立中央35学校

71 72





問い合わせ 中央ろう学校HP 都立中央ろう学校 特別支援部 佐々木桃子 03-5301-3031 Momoko 1 Sasaki@member.metro.tokyo.jp

おわりに

誰にでも、「はじめのいっぽ」があります。 難聴学級の担当としては、これが出発点かも しれませんが、皆さんの教員としての熱意と、 生徒への深い愛情がベテランの経験や知見を 凌駕することがあります。

ぜひ、知恵を出し合って、聴覚障害教育を 豊かなものにしていければ幸いです。

質疑応答

ご清聴ありがとうございました。